

妥協なき闘いを

1/28

2日の団交に授業放棄で結集せよ

社会福祉士学生連合

26日悪名高き渡瀬をいねめとして 森川生川、原田 学長 協や買メ
ンパーは我々の前に何の情面もなく等々現れた。この団交は2月13日の
団交以来はじめての団交であった。約2000名にのぼる学生、院生、教員は斗争
はじめて以来の当局の責任追及のために決まった。

渡瀬は「この団交に何せ出たのか」と言う質問に対し「工学部から正式の
要求があったから出たのだ」と答えた。この言葉に大学当局のしやが集
約されている。即ち当局はしやが要求があれば出てくるが自ら話し合うし
やがもはや全くないのである。団を導入したとき 当局は話し合う場の確保とさう
大義名分をかかっていたが 全くそれはうやうやしく 大学立法目的の恐怖と市当局の
圧力の前に、授業とさうことのかげで 実の目的はたごはまりした。さうでは
れば「せやが」を常駐させ 当局に不協を起している学生を国家権力から取り除く
るはあがたいではないか

物置の団を導入 医学部の名札の問題を 緊体的な事実が それを証明してい
る。たゞ正常化めとつらばしり 大学と国家権力の 賢業関係など どの吹くほど
国家権力と一体となり 秩序を回復する 大学当局に対しと我々は斗争に決意がある。

しかし我々自身が 国家権力に対しと不感定になつてしまつたことも 卒直に認めね
ばならぬ。現在も夜間は団が加はることを どれだけの人が 異常と実感してい
るか。団交と現在の管理体系が 全く無責任体系であり それに 取りかえしの
つかない人権侵害を 平然と行つてゐることもはつきりした。一面的 事実歪曲に
もとづく物置問題が 行つてゐる。渡瀬は その歪曲に 報告も official
にはおかないといふと云ふ。しかしこれは 団を常駐させ 禁止事項にもとづき行
わねているから 当局の責任である。現在 学生は 全く非管理におかれど
大学は 教授の一面的 事実歪曲にもとづく 我々に秘密のうちに すべて都
合のおいように 運営して行く。現在の大学のまがたは 権力に屈服している以上、
権力と一体となつて 厚をしようとしていることも明らかである。我々はこの大学運営
に拒否的参加を行つて行くために 公開性を要求する。全管理校下の公開
は 冊や会 教授会権力を崩して かくものとしてゐる。すべてのクラスは以下
の5項目と全管理校下の公開を要求して 授業放棄とし 2日の団交に結集せよと 呼びかける。
権力と一体となつた 大学を容認するか、あくまで非妥協的斗争を つつと行つて行くか、 問はれてゐる。

5項目の共同要求も自己批判し、アベノミクスにおける非加藤体制を 明確に断絶せよ。②108

10.17 東大の団交の目的は ①物置の解決、A社社長の責任追及と責任の明確化、権力関係
を明確にする。②団交に際しては 学生と教員は 互いに話し合い、互いに
理解を深め、③学生と教員は 互いに話し合い、互いに理解を深め、
互いに話し合い、互いに理解を深め、互いに話し合い、互いに理解を深め、

2011年11月28日 社会福祉士学生連合 東京本部 11/28

社会福祉士学生連合 東京本部 11/28

1/28